

木村武山

―花鳥画に見る季節の移ろい―

五浦美術文化研究所所員企画展 2025



2026 年

2月17日(火)～2月20日(金)

午前10時00分から午後5時00分まで (最終日は午後3時まで)

茨城大学図書館1階展示室

〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1

入場無料

お問い合わせ先

茨城大学 研究・社会連携部 社会連携課

(平日 午前8時30分から午後5時15分まで)

Email: 6kakudo@ml.libaraki.ac.jp

TEL: 029-228-8425

主催 茨城大学五浦美術文化研究所

共催 茨城県天心記念五浦美術館生誕150年記念木村武山展地域連携実行委員会

表面:《紅葉小禽図》部分



《小春》(六曲一双屏風／各176.6×378.8cm／大正3年)



《紅葉小禽図》(紙本彩色・軸装／138×30cm／昭和)

木村武山

―花鳥画に見る季節の移ろい―



《秋景》(絹本彩色・軸装／51.5×71.7cm／昭和16年頃)

所員企画展に寄せて

茨城大学五浦美術文化研究所(以下、研究所)は、かねてより美術思想家・岡倉天心(覚三)ゆかりの天心遺跡を管理するとともに、その業績を偲び、日本の近代美術や内外の文化・歴史研究を行っています。また、「観月会」における現代の美術作品の展示や、「所員企画展」として収蔵品などを展示する企画を毎年実施しております。

2025年度の「所員企画展」では、第4弾として『五浦美術文化研究所所員企画展2025「木村武山―花鳥画に見る季節の移ろい-」』を開催いたします。2026年は研究所にゆかりのある木村武山(1876-1942)の生誕150年という記念の年であり、同時期には茨城県天心記念五浦美術館で記念展が開催されます。仏画で知られる武山ですが、本展では代表作である《小春》を中心に、収蔵品の花鳥画を中心に構成することで、新たな武山像を訴求いたします。

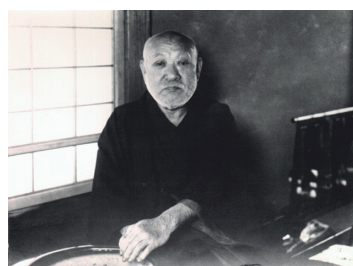
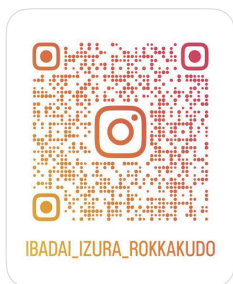
さて、2025年度は研究所70周年という記念の年となります。最後の周年事業として本展を開催できることに感謝申し上げます。

茨城大学五浦美術文化研究所長 片口直樹

◆茨城大学水戸キャンパスへのアクセス



水戸キャンパスへのアクセス詳細



木村 武山 Buzan Kimura

明治9年(1876年)7月3日 - 昭和17年(1942年)11月29日
日本画家。大正3年(1914)の日本美術院再興以降は同人として参加し、再興第一回展には《小春》を出品した。
晩年は仏画を多く描いて高野山金剛峰寺金堂壁画等も担当している。

◆ご一緒に

〈茨城県天心記念五浦美術館 企画展のご案内〉

「生誕150年記念 木村武山展」

前期：2026年2月11日(水・祝)～3月22日(日)

後期：2026年3月24日(火)～4月19日(日)

茨城県天心記念五浦美術館 TEL.0293-46-5311

〈茨城県近代美術館 所蔵作品展のご案内〉

木村武山《須磨御殿杉戸絵》

2026年2月19日(木)～4月5日(日)

茨城県近代美術館 TEL.029-243-5111